

登録コード	E4360902	開講年度	2026				
授業科目	図画工作科指導法基礎C					担当教員	大島 賢一
英文授業名	The Fundamental Method of Art and Handicraft Education C					副担当	
単位数	2	講義期間	後期	曜日・時限	水曜・2時限	対象学生	2-4年生
講義室	教育泉会館1号室		授業形態	講義	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】
	2 6 Eカリ, 2 5 Eカリ, 2 4 Eカリ, 2 3 Eカリ, 2 2 Eカリ, 2 1 Eカリ, 2 0 Eカリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観					⇔	図画工作教育の意義や目的について、正しく理解する。
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能					⇔	図画工作教育を行うための、知識および技能を習得する。
(2)授業で学べる「テーマ」	芸術文化						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	・美術教育、造形教育の文化的、社会的な背景を理解する。 ・学習指導要領に示される図画工作科の目的、内容、指導法、評価について実践的に学び、理解を深める。 ・様々な資料や授業実践を通して、図画工作科教育の実践について知る。加えて、美術館との連携やICT活用などの現代的な諸課題についても概説を行う。 ・図画工作科の授業計画及び学習指導案の作成を行うとともに、模擬授業の実施と、その検討を行う。						
(5)授業計画	第 1 回：授業ガイダンス／図画工作について振り返る 第 2 回：図画工作の学習指導要領を読む 第 3 回：図画工作教育の歴史 近代日本における始まりとその変容 第 4 回：図画工作教育の背景 西洋における近代美術の成立 第 5 回：図画工作教育の背景 子供の美術の発見 第 6 回：子供の発達と表現 第 7 回：戦後日本における図画工作科の成立とその展開 第 8 回：図画工作科の学習内容 A表現 ものを作ることの教育 第 9 回：図画工作科の学習内容 A表現 「造形あそび」と「絵や立体、工作」 図画工作科の学習内容 B鑑賞 授業構想の際の留意点と具体的な指導法について 第10回：図画工作科の学習内容 B鑑賞 ものをみることの教育 第11回：授業設計のために 図工の授業をみる 第12回：授業設計のために 図工の教科書を見る 第13回：授業設計の方法と学習指導案の作成 第14回：今日の図画工作科の諸相 学校と美術館の連携／ICT機器活用、授業アンケート 教育実習等に関わる補講については、授業において指示する。						
(6)成績評価の方法	・各回の授業の理解度を測るために、レポートなどの小課題を複数回課す。40% ・授業後半に行う模擬授業を通して、作成された指導案、授業実践、その後の省察レポートによって評価を行う。指導案及び授業実践40%、省察レポート20%。 ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。						
(7)成績評価の基準	講義を踏まえてのレポート等小課題については、授業の内容について正しく理解していることが認められれば「水準にある」。講義内容を踏まえた上で、発展的な問題への認識が見られれば「やや上にある」。そうした問題に対して、自分なりの解決を示そうとする様子が見られれば「かなり上にある」。そこで示される解決が、合理的なもので、教員を感心させるレベルにあれば「卓越している」。指導案及び模擬授業実践、省察レポートについては、講義の内容を理解した上で、目標・評価基準・指導法などが図画工作科にふさわしい授業提案が行われたら「水準にある」。提案された授業の着想に独自性が見られれば「やや上にある」。授業の内容が実際の教育現場において十分な実現可能性を有していれば「かなり上にある」。授業の内容が教員を感心させるレベルにあれば「卓越している」。						
(8)事前事後学習の内容	・授業中に推薦図書や関連資料について提示するので、積極的に読むことを求める。 ・授業中に課されるレポート等の課題については、各自十分なりサーチを行い完成させるように務める。 ・講義の終盤に行われる模擬授業については、実施直前に準備するのではなく、各回の講義を踏まえながら、計画的に準備を行っていくことが求められる。						
(9)履修上の注意	模擬授業の実施にあたり、その用具及び材料等は、原則的に各受講者の責任によって用意する。						
(10)質問、相談への対応及び連絡先	メール予約で随時。N213 oshima@shinshu-u.ac.jp 026-238-4141						
【教科書】	文部科学省『小学校学習指導要領解説 図画工作編』						
【参考文献】	授業において都度指示する。						